

フロス(ホルダータイプ)をマスターしよう

なぜフロスが必要なのかご存じですか？

むし歯の多くは目では見えにくい“**歯と歯の間から**”発生して進行していくのです。歯ブラシだけではどんなに巧みに操作しても50%も汚れを落とすことはできませんがフロスを併用することで90%近くまで汚れを落とすことができます。ホルダータイプは使いやすくフロス初心者の方にオススメです☆

おすすめのホルダータイプフロス

プラークをしっかり除去

フロスにわずかなたるみを持たせることで、束状のフィラメントが歯面に巻きつくように広がり、効果的にプラークを除去します。



使いやすいY字型ホルダー

丈夫で持ちやすく、操作性に優れた独特のY字ホルダーを採用。前歯部から臼歯部まで確実にコントロールできます。

切れにくく繰り返し使える

耐久性に優れたテクミロン™ フロス。その引張破断強度はナイロンフロスの約3~5倍。ハブラシと同じように、水で洗って繰り返し使えるので経済的です。



歯間部への挿入がスムーズ

テクミロン™ の摩擦抵抗力はナイロンの約1/4~1/3。滑りがよく、きつい歯間部でもスムーズに入り込みます。



DENT.ウルtraフロス(10本入り) ¥530

受付にてお買い求めいただけます！



ホルダータイプの使い方

1 挿入

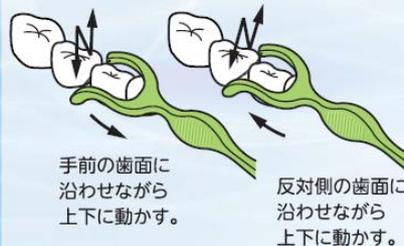
狭くてフロスが通りにくいところは、横にゆっくりスライドさせながら挿入しましょう。



※強い力でまっすぐに挿入しようとすると、歯ぐきを傷つけることがあります。

2 歯面の清掃

隣り合った歯を1歯ずつ、フロスを歯面に沿わせながら上下に動かし、プラークをこすり取ります。



※必ず歯間の両歯面を清掃しましょう。

3 歯肉溝の清掃

隣接面の境目にある溝(歯肉溝)の中のプラークを、歯ぐきを傷つけないようにこすり取ります。



DENT.EXウルtraフロスは、水洗いして繰り返し使えます。



ライオン歯科材株式会社



医療法人貴志会

藤村歯科クリニック

FUJIMURA DENTAL CLINIC